

株式の状況 平成27年9月30日現在

- (1) 発行可能株式総数 ……………55,000,000株
 (2) 発行済株式の総数 ……………14,364,975株
 (3) 株主数 ……………1,892名
 (4) 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
アミー・コーポレーション (株)	1,986 千株	15.2 %
大成温調取引先持株会	1,624	12.4
水谷日出夫	1,112	8.5
河村和平	803	6.1
大成温調従業員持株会	714	5.5
一般財団法人ぺんぎん奨学財団	700	5.4
青木錠衛	180	1.4
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	162	1.2
和田ふみ子	150	1.1
(株) みずほ銀行	146	1.1

(注) 上記のほか自己株式 (1,292,685株) を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日
 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
 中間配当 中間配当を行う場合には9月30日
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎0120-782-031
 (インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 公告方法 電子公告の方法により、当社ウェブサイトに掲載して行います。
 ただし、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

*その他ご不明な点は、上記の三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

2016 BUSINESS REPORT

第65期 中間報告書 2015.4.1~2015.9.30

人の呼吸に
 もっとやさしく

 **TAISEI ONCHO**



「トップくん」
大成温調マスコットキャラクター

大成温調 Navi

「人の呼吸にもっとやさしく」

～より自然に近い環境づくりを目指し、
建築文化創造の担い手として、
未来に向かって邁進いたします。～

大成温調は建物の新築、保守・修理・小工事、
リニューアル工事
及び省エネ、節電提案等の環境改善を行う
総合設備工事会社です



私たちは世界に跳躍く、
総合設備のプロフェッショナルグループを目指します。
- Global Facility Solution Group -



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、日ごろから格別のご支援、ご愛顧を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

ここに当社第65期上半期の業績についてご報告申し上げるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社グループの建設業界におきましては、企業収益の改善など受注環境が好転されつつある一方、労務費・材料費等のコストアップが利益圧迫要因となり、リスク要素は完全には払拭できない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、成長戦略“Decade Strategy 2020”の基本理念である、「人づくりの会社としての成長」を主眼におき、「受注・売上の一層の強化」、「生産性・利益率の向上」、「経営基盤の整備」といった施策を積極的に展開し、1人あたり生産性の向上とグループ全体の利益成長の両立を目指してまいりました。

おかげさまを持ちまして、通期につきましては、これまでのところ業績も順調に推移しつつありますが、ここで手綱を緩めることなく、成長戦略のもと、引き続いてソーラー事業を含めたエネルギー問題への取り組み、中長期的な成長力を確保するための「人づくり」施策、積極的な海外展開など、成長戦略に基づいた取り組みを推進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 水谷 憲一

財務ハイライト (連結)

売上高

21,658百万円

前年同期比1,900百万円増
(+9.6%)

ポイント

売上高は、米国の子会社が前年同期比52.9%増になったこと等により前年同期比9.6%増の216億58百万円となりました。

経常利益

347百万円

前年同期比1,283百万円増

ポイント

経常利益は、売上高増加に伴う売上総利益の増加と、売上高総利益率の改善等により3億47百万円(前年同期は経常損失9億35百万円)となりました。

親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

279百万円

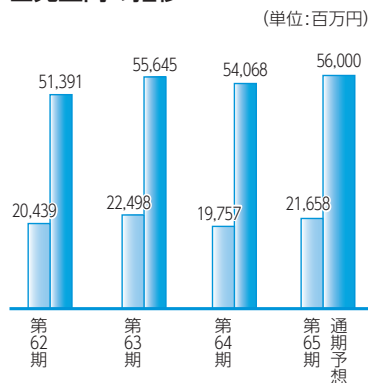
前年同期比1,035百万円増

ポイント

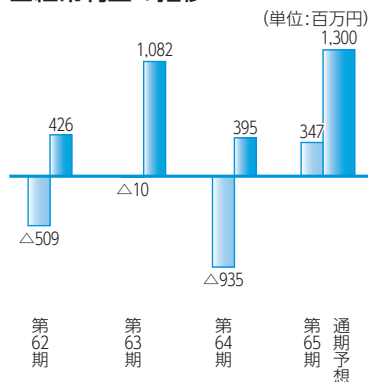
親会社株主に帰属する中間純利益は、特別利益に固定資産売却益2億18百万円、特別損失に訴訟損失引当金繰入額77百万円を計上し、法人税等を計上した結果、2億79百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失7億55百万円)となりました。

※当社グループの売上高は、通常の営業形態として、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きくなる傾向があり、一方、販売費および一般管理費などの固定費は各四半期にほぼ均等に発生するため、利益が連結会計年度末に偏るといった季節的変動があります。

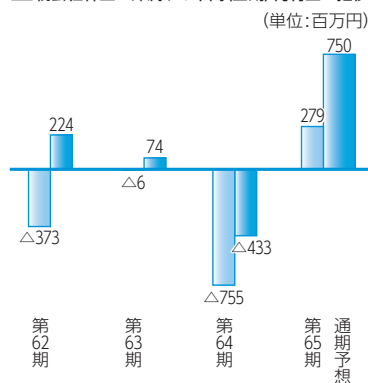
■売上高の推移



■経常利益の推移



■親会社株主に帰属する中間(当期)純利益の推移



トピックス

大成温調の人づくり

「人づくり」を会社の成長戦略に掲げ、人材育成に取り組んでいる当社では、社内教育体系の改革やビジネスモデルの変革による個々の社員の技術力のアップやスキルの向上や、社員の自発的なスキルアップを目指したオープン研修制度を推進し、個人の知識向上を様々な角度からバックアップして、一人あたりの生産性向上に取り組んでおります。

またグローバル化を背景に取り組んでまいりました、外国籍スタッフの育成活用も着実に成果を上げており、2015年11月現在、10名の日本語に精通した外国籍スタッフが、国内の大成温調グループの現場にて従事しております。

さらに、幅広い人材採用とその育成を目的とした関係会社「ぺんぎんアソシエイツ株式会社」も設立から2年目を迎え、外国籍スタッフの採用や、海外諸国への積算業務等のアウトソーシングを展開しております。



現場で働く外国籍社員

大成温調の環境事業

当社の環境事業の目玉である、「ぺんぎんソーラー」(太陽光発電)は、2014年3月に埼玉県本庄市に自社発電所である「ぺんぎんメガソーラー発電所一号機」を建設したのを皮切りに、現在では関東に「二号機」および「三号機」を完成させた他、お客様からのオーダーによる発電規模50~700kwのソーラー発電所を全国各地に建設し、現在総発電量7MWを数えるに至っております。

今後、さらなる「ぺんぎんソーラー」の展開を始め、コージェネレーションや、蓄電池、バイオマス発電、風力発電など、多彩なエネルギー活用の選択肢を用意し、建物の節電、省エネを考えておられるお客様への提案力を高めてまいります。



ぺんぎんメガソーラー発電所一号機



ぺんぎんメガソーラー発電所三号機

事業内容 施工実績

2015年8月
竣工

複合介護施設 菜の花の丘（静岡県）



2015年8月
竣工

利根中央病院（群馬県）



株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 1904

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝（図書カード500円）
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media（エー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
（株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900（平日 10:00～17:30）
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

会社概況

商号	大成温調株式会社
本社	〒140-8515 東京都品川区大井一丁目47番1号 TEL.03(5742)7301(代) FAX.03(5742)4551
創業	昭和16年4月3日
設立	昭和27年12月22日
資本金	51億9,505万7,500円
従業員の状況	667名 <small>（平成27年9月30日現在）</small>
役員の状況	<small>（平成27年9月30日現在）</small> 代表取締役会長 水谷大介 代表取締役社長 水谷憲一 取締役副会長 山口隆義 取締役副社長 中尾信雄 取締役専務執行役員 中村恭三 取締役常務執行役員 奥山徹 取締役 大久保和正 常勤監査役 宇川一夫 監査役 杉山博康 監査役 公文敬 監査役 伏見幸洋

注）取締役 大久保和正氏は社外取締役、監査役 杉山博康氏、公文敬氏および伏見幸洋氏は社外監査役であります。

当社ホームページのご案内

<http://www.taisei-oncho.co.jp/ir/>

当社のより詳細な最新情報は当社ホームページに掲載しております。事業や業績など、株主の皆さまに当社をより深くご理解していただくためのコンテンツも揃えておりますので、是非、ご覧ください。

